



2014年2月27日
NKSJホールディングス株式会社

RobecoSAM 社による企業の持続可能性調査で「銅賞」受賞

NKSJホールディングス株式会社（社長：櫻田 謙悟、以下「NKSJホールディングス」）は、「RobecoSAM 社 企業の持続可能性調査^{※1}（RobecoSAM's Corporate Sustainability Assessment）」において、昨年に引き続き銅賞（RobecoSAM Bronze Class）を受賞しました。2010年4月のNKSJホールディングス発足から4年連続、子会社の株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」）の表彰と通算すると7年連続の表彰となります。

今後もグループをあげて社会的課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

※1 RobecoSAM 社 企業の持続可能性調査

スイスの資産運用アドバイス会社であるRobecoSAM 社が企業を「持続可能性」の観点から評価する調査で、1999年以降毎年実施されています。対象は、その年のSRIインデックス（社会的責任投資株式指数）「DJSI」^{※2}の調査対象企業で、経済的側面、環境的側面、社会的側面の3点から活動内容を調査されます。今回は、世界で2,500社が調査対象となりました。

（ご参考）

http://yearbook.robecosam.com/companies.html?file=files/rs_data/pdf/RobecoSAM_company_overview_2014.pdf

※2 DJSI (Dow Jones Sustainability Indexes : ダウ・ジョーンズ サステナビリティ・インデックス)

RobecoSAM 社がアメリカのダウ・ジョーンズ社と共同で1999年に開発したSRI インデックス（社会的責任投資株式指数）で、RobecoSAM 社による独自のアンケート、公開情報およびダウ・ジョーンズ社のDJGI（Dow Jones Global Indexes : 機関投資家が国際投資に際して運用成績を評価する際の指標）などをもとに、経済的側面・環境的側面・社会的側面の3点から先進的な取り組みを行っている世界中の企業をDJSI 銘柄として抽出しています。

NKSJホールディングスは、DJSI World に、子会社の損保ジャパンと通算して14年連続で組み入れられています。

以上